

令和3年(2021年)度 産学官・地域連携活動報告書

連携先名称：株式会社パスコ

協定締結日：2019年12月23日

活動状況：継続中

連携先窓口：(株)パスコ経営戦略本部事業戦略室 河野誠忠様

活動資金：寄付金

担当教員(所属)：島田沢彦(生産環境工学科)

活動体制(単位)：大学

関連教員(所属)：畑中勝守(国際バイオビジネス学科) 下嶋聖(地域創生科学科)

活動目的：

産学官学JAが連携し、新技術・新アイデアを創出し、その技術・アイデアを活用したJAにおける新しい営農経済事業・営農指導事業を普及することにより地域農業に貢献する。この新たな試みのために、東京農業大学と包括連携協定を締結している(株)パスコが中心となり、地域JAと民間企業を会員とした『次世代農業サポート研究会』を設立し、農業現場におけるICT技術等の農業関連技術コンテンツ研修会を、東京農業大学とGIS研究部会、および(株)パスコが中心となり、地域JAの職員・農家・学生を対象に実施する。

活動内容・成果：

1. 次世代農業サポート研究会模擬研修会の開催

目的：次世代農業サポート研究会設立に向けての模擬研修会

主催：東京農大総研研究会 GIS研究部会・(株)パスコ・(株)農大サポート・

共催：全国共同出版(株)

日時：2022年3月10日(木)13:00から17:00

会場：Microsoft Teamsによるオンライン開催

研修内容：新技術を活用したJAにおける新しい営農経済事業の創出

第1研修：次世代農業サポート研究会の紹介 鈴木充夫(前東京農業大学教授)

第2研修：農業と太陽光発電の組み合わせ事業の紹介 頃安延幸(伊藤忠商事)

第3研修：営農管理ソフトベンダーにおける事例紹介 片桐紀子(PwC Consulting)

第4研修：センサネットワークを活用した低コストハウス管理について

畑中勝守（東京農業大学教授）

第5研修：JA 営農用地図作成のための農大メソッドの紹介 河野誠忠（（株）パスコ）

第6研修：リモートセンシングの話 島田沢彦（東京農業大学教授）

<成果>

参加人数：計 35 名（農大教員 4 名、農大・他大学学生 6 名、企業 10 名、JA 職員 15 名）

講演内容をユーチューブにアップした。

2. 次世代農業サポート研究会パンフレットの作成

『次世代農業サポート研究会』の会員募集、および、普及を目的としたパンフレットを作成した。

<成果>

次世代農業サポート研究会パンフレットの作成

添付パンフレット参照

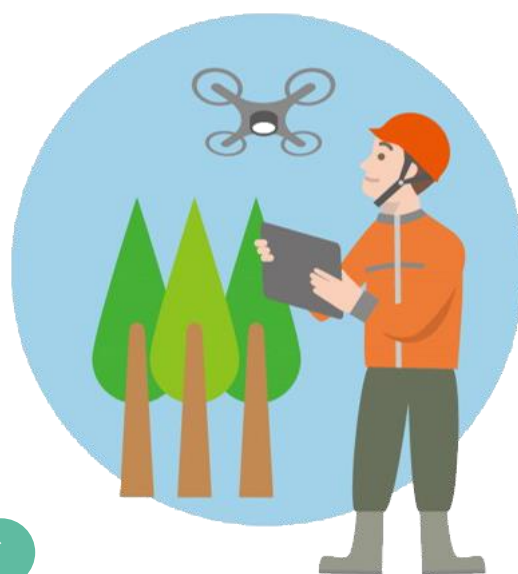
課題・改善点：

次世代農業サポート研究会の設立総会・シンポジウムの開催、HP 作成、および、研修会の（秋、春）の開催

設立

次世代農業サポート研究会

オンライン模擬研修会



研修会テーマ

新技術を活用したJAにおける新しい営農経済事業の創出

- 第1研修:次世代農業サポート研究会の紹介
—新技術を活用したJAにおける新しい営農経済事業創出のために—
鈴木充夫(前東京農業大学教授)
- 第2研修:農業と太陽光発電の組み合わせ事業の紹介
頃安延幸(伊藤忠商事)
- 第3研修:営農管理ソフトベンダーにおける事例紹介
片桐 紀子(PwC Consulting)

- 第4研修:センサネットワークを活用した低コストハウス管理について
畑中勝守(東京農業大学教授)
- 第5研修:JA営農用地図作成のための農大メソッドの紹介
河野誠忠((株)パスコ)
- 第6研修:リモートセンシングの話
島田沢彦(東京農業大学教授)

2022.3.10 (木)

時間 13:00～17:00

場所 オンライン配信
Microsoft Teamを利用します

参加料:無料

定員:100名

対象者:JA、企業、研究者等



申込

左のQRコードより参加申込フォームにアクセスして、必要事項を入力して送信してください。
開催日前日までにMicrosoft Teamsの接続情報をメールでお知らせします。

詳しくは <https://www.nodai.ac.jp/nri/news/news-20220217111640/>

主催/(株)農大サポート・東京農大GIS 研究部会・(株)パスコ 共催/全国共同出版(株)
お問い合わせ/鈴木充夫 msuzui@nodai.ac.jp 河野誠忠 noonbu7349@pasco.co.jp